

平成29年2月7日 在宅医療・介護連携推進研修会・第3回意見交換会

1部 研修会内容

「医療と介護の連携とは何か」

講師 奥野 純子 氏 (筑波大学非常勤講師)

2部 意見交換会

「現在と今後の連携促進について」

■会場の様子



石岡市在宅医療・介護連携推進意見交換会（H29.2.7）改善案・取り組み案

改善案	具体的な改善策	次年度の取り組み
看取り基準を緩和してほしい。	-	
事業所一覧を配布	介護サービスマップの周知 生活関連情報管理システム運用	介護サービス事業所マップ 生活県連情報管理システム入力例
ワーキングの広域化する（★）	勉強会内容に合わせて近隣専門職の参加を声掛け	
医療保険証に担当CM等がわかるシールがあるといい	CM, 病院関係者へのアンケート実施	イメージ画像
共有ツールの作成と活用（★）	茨城県三師会仕様様式案を県と調整	
お薬手帳について市民にも専門職にも知って活用してもらおう（★）	石岡市薬剤師会による研修会開催	専門職向け研修会（講師：石岡市薬剤師会）
在宅医療介護について普及啓発する（★）	市民向け講演会開催 広報パンフレット配布 HP編集	
服薬管理サービス導入について確立し普及させる（★）	多職種向け勉強会開催 （ケアマネ、薬剤師、訪問介護、訪問看護事業所）	専門職向け研修会（講師：石岡市薬剤師会）
多職種が顔を合わせる機会を持つ（★）	多職種向け勉強会開催 各団体主催イベント等への周知や参加	多職種共通のテーマ
各職種内容の広報（★）	多職種向け勉強会開催 各団体主催イベント等への周知や参加	家族介護者のつどい
退院後の介護力まで想定した退院カンファレンスを開催（★）	多職種向け勉強会開催 （退院時カンファレンス様式について） 入院時にCM担当と顔を繋ぐ	退院退所情報記録書（CM）の有効利用

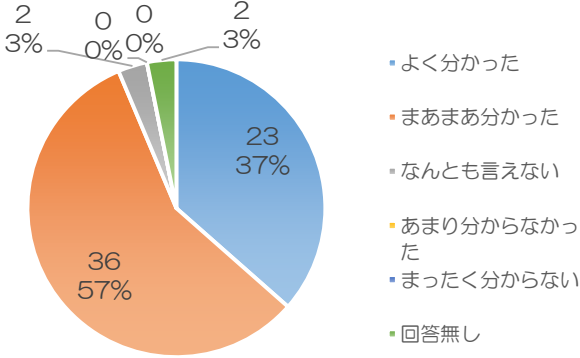


第3回石岡市在宅医療・介護連携推進講演会
及び意見交換会（ワーキング）アンケート 【結果集計】

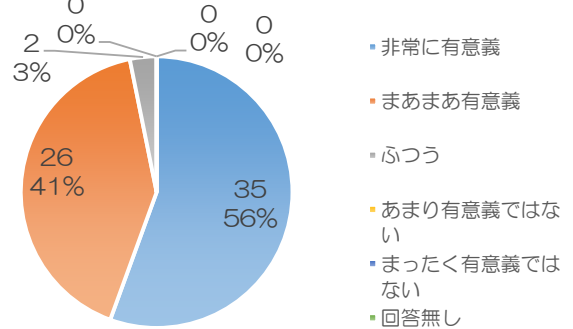
H29.2.7実施
n=63人

（配布66人 回収率=95.45%）

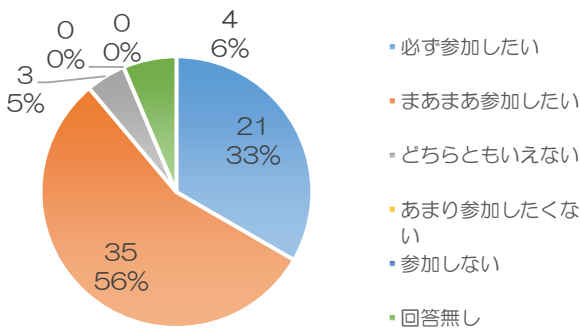
問1. 講演内容は理解できましたか？



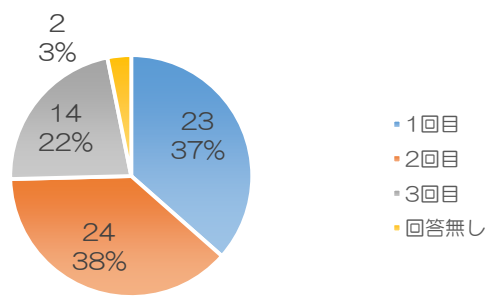
問2. 意見交換会（ワーキング）は、有意義だと思いますか？



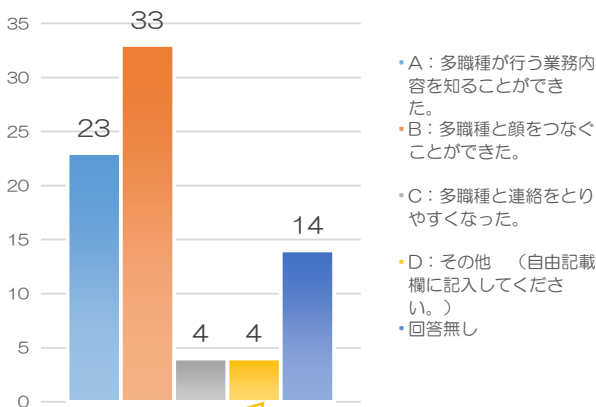
問3. 次の講演会や意見交換会（ワーキング）にまた参加したいと思いますか？



問4. 本日参加いただいた石岡市在宅医療・介護連携推進意見交換会（ワーキング）は、何回目ですか？

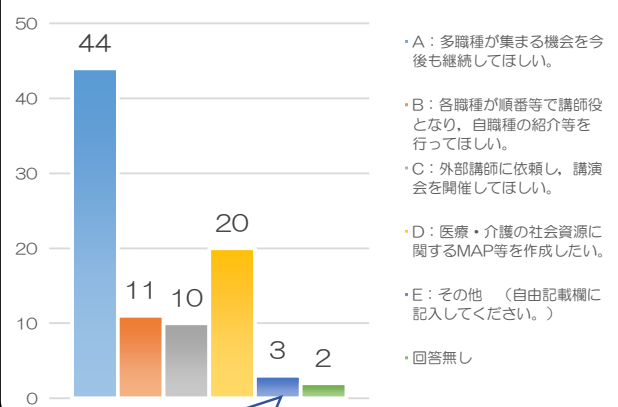


問5. 以前に参加した意見交換会（ワーキング）で得た成果物がありますか？【複数回答可】



（その他意見）
 ・もっと時間が欲しかった
 ・もう少し時間をかけてグループワークができればよかった
 ・他事務所とお話できた
 ・他病院他施設ではどのような取り組みを行っているのかを知ることができた

問6. 来年度以降、在宅医療・介護連携推進事業のなかでどんなことをしてほしいですか？【複数回答可】



（その他意見）
 ・出来ればもう少し時間を長く
 ・どの様な形でもいので情報共有システム構築を行って欲しい
 ・司会進行する人を最初に決めたらよいと思います